

1 記入例と注意事項



「確認調書」は2023年7月10日時点での被扶養者情報を基に作成しています。

現況を記入。
(例) 無職、年金受給者、契約社員、パート、アルバイト、自営業等
 ※ 学生の場合は「学生」と記入。(学校名・学年の記入は不要)

被扶養者が被保険者と同居している場合は『同』を、別居している場合『別』を○で囲む。
 ※2023年8月1日現在で記入。
 ※被保険者が単身赴任の場合は、『同』を○で囲み、備考欄に『単身赴任』と記入。

取消手続き済みや、予定がある場合は記入。

事業所 9999
 ○○○○株式会社
 氏名 健保 太郎 様

健康保険被扶養者確認調書 令和5年8月1日

被保険者欄	事業所 9999	○○○○株式会社
	記号 999	氏名 健保 太郎
	番号 9999999	
	性別 男	生年月日 昭和○年△月×日
	資格取得年月日 平成○年○月○日	標準報酬月額999 9999
	備考	

下記に記載されている被扶養者について確認願います。

氏名	性別	認定年月日 生年月日	年齢	続柄	職業 学校・学年	年金受給者 有・無	年間収入	同居別居の別 同・別	備考	健保使用種
健保 花子	女	平成○年△月□日 昭和○年△月□日	○○	妻	年金受給者	有	140万円	同	老齢年金	
健保 次郎	男	平成○年△月□日 平成○年△月□日	○○	子	契約社員	有	200万円	別	2023年3月1日就職 取消手続き中	
						有・無		同・別		
						有・無		同・別		
						有・無		同・別		
						有・無		同・別		

(注意事項)
 ●2023年4月1日時点で満18歳未満の被扶養者および2023年1月1日以降に認定の被扶養者と2023年12月1日までに後期高齢者医療制度に該当する被扶養者は、2023年度検認対象外のため未記載です。被扶養者欄に、氏名追記は不要です。
 ●記入方法および検認に必要な添付書類は、同封の「ハフレット(被扶養者資格の確認(検認)ご協力お願い)」(2ページ)1 記入例と注意事項、および「(3ページ)2 添付書類について」をご参照ください。
 ●既に「取消済み」または「取消申請書類提出済み」で、「保険証」を返却している被扶養者が記載されている場合は、氏名を二本線で抹消し、備考欄に「取消済み」と記入してください。2023年度検認における添付書類は不要です。ただし、「確認調書(本紙のみ)提出してください」。
 ●これから取消手続きを行う予定の被扶養者が記載されている場合でも、添付書類の提出が必要です。その際は、備考欄に「取消予定」と記入してください。
 ※「取消予定」と記載された方については、検認とは別に、「被扶養者取消申請書」が必要です。
 「ハフレット」(6ページ) 5 被扶養者資格を満たさなくなった場合の取消申請について」をご参照の上、必要な書類を速やかに提出してください。
 ●氏名、生年月日等に関する訂正がある場合は、「訂正届」と対象者の「保険証」を会社(事業主)経由でジェイティ健保に提出してください。

ジェイティ健康保険組合
 〒105-6527
 東京都港区虎ノ門4-1-1
 TEL 03-6636-2002

被扶養者の2023年1月分から12月分までのすべての収入を合計した年間総収入見込合計額(一部見込)を記入。
2023年1月に収入がなく、2023年2月以降に収入が発生した場合は、発生した日から向こう1年間のすべての収入を合計した年間総収入合計額(一部見込)を記入。
 ※収入がない場合は、『収入なし』と記入。
 ※被扶養者の収入については、P4「3被扶養者の年間収入の取扱いについて」参照。

年金を受給していない場合は『無』を○で囲み、受給している場合は『有』を○で囲み、年金の種類を備考欄に記入。
 (例)・国民年金(老齢、障害、遺族、寡婦等)
 ・厚生年金(老齢、障害、遺族)
 ・共済年金(退職、障害、遺族)
 ・恩給、企業年金、私的年金等

取消予定や取消手続き済みの記入について

- これから取消手続きを行う場合は、備考欄に『取消予定』と記入し、さらに2023年度の検認に必要な添付書類を提出してください。
 この場合、別途、被扶養者の取消手続きが必要です。「被扶養者取消申請書」と取消手続きに必要な添付書類(当健保のホームページ参照)および取消対象者の「保険証」を添付し、事業主を経由して当健保に送付してください。
- 2023年7月14日までに『取消済み』または「取消申請書類提出済み」で、「保険証」を返却している被扶養者が記載されている場合は、氏名を二本線で抹消し、備考欄に「取消済み」と記入してください。(2023年度検認における添付書類は不要です。)